

## 歯科保存学2

4年次前期

授業科目責任者:小方 頼昌(歯周治療学)

学習の目標 (GIO)	<p>歯科保存学は、う蝕、歯髄炎または歯周病などの疾患に陥った歯および歯を支える歯周組織を歯を抜かずに本来有している口腔の機能を維持・回復するための治療学であり、また、それらの疾患に罹患しないよう予防する学問である。歯科保存学は、<b>保存修復学、歯内療法学および歯周治療学</b>の3つの学問からなり、これらの学問が有機的に連携することで、歯および歯周組織の機能の維持を図ることができる。歯科保存学は日常臨床で、高頻度に遭遇する疾患であり、歯、歯周組織の機能を維持するためには、3つの学問を連携して学ぶ必要がある。</p> <p>臨床では、患者の訴え(疼痛、腫脹、動揺など)を聞き取る医療面接から始まり、訴えの原因や病態を探る検査を経て診断および処置方針の決定し、処置がされ、さらに経過の観察、機能の維持へと進行する。これらの進行が適切に行えるようになるために、歯科保存学の知識、技能を習得する。</p> <p>臨床学科目である歯科保存学を習得するための正常な組織の形態と機能、原因に対する生体の反応などまた、治療に用いる材料など今までに学んだ事項と臨床を連携する歯科保存学の総論領域と、保存修復学、歯内療法学、歯周治療学の各論領域から構成される。歯科保存学の3学科目の概要を次にあげる。</p> <p><b>保存修復学:</b> 歯の硬組織に生じた部分的な欠損や病変の診断と治療法を学び、修復した歯をできるだけ長期間、機能的且つ審美的に良好な状態で口腔内に保たせることを目的とする学問である。4年次では、次年度の充実した臨床実習に向け、知識や問題解決について理解することを目的とする。</p> <p><b>歯内療法学:</b> 歯の痛みや腫れを伴い、患者にとって非常に辛い疾患を適応とする分野であるため、適切な診断と処置を要求される。迅速に、的確に診断し、処置を行えるようになるために、歯内療法の知識、技能を習得する。4年次では、次年度の充実した臨床実習に向け、知識や問題解決について理解することを目的とする。</p> <p><b>歯周治療学:</b> 日本の全年齢層において、歯肉炎は約43%、歯周炎は約30%の人が罹患しており、その罹患率を年齢別にみると20歳前後で65%、50歳前後では90%以上にもなる。さらに歯周病は、糖尿病を含む様々な全身疾患と関連する生活習慣病であることから、その予防と治療の社会的意義はきわめて大きい。そのため、一生自分の歯で美味しく食事ができるような良好な口腔環境が維持できるように歯周病を予防または治療することを目的とする学問である。重度歯周炎では、歯の動揺や移動、歯肉の腫れや痛みを伴うことから、適切な診断と治療計画に則った治療が要求される。的確な検査と診断、歯周治療が行えるようになるために、歯周治療学の知識、技能を習得する。</p>
授業担当者	<p>保存修復学講座:池見宅司、平山聡司、鈴木英明、神谷直孝、岡田珠美、森 俊幸、中島 光、岩井啓寿、齋藤千春、壹岐宏二、関根哲子、※木村 寿、※伊東哲明、※須原秀宜、※大村基守、※岩佐俊夫、※手代木一人、※並木泰次、※富田行秀、※金杉紀明、※山本憲廣、※杉山道紀、※宮崎珠江、※深澤正幹、※藤川謙次、※熱田 互、※塩 秀明、※渡邊康夫、※常田幸斉、※飯田浩雅、※木村 大、※田川剛士、※若松尚吾、※小西美徳、※富久田梢、※笹本恭子、※高鹿志保、※飯泉 淳、※細野隆也、※根本章吾</p> <p>歯内療法学講座:松島 潔、辻本恭久、川島 正、岡部 達、神尾直人、室町幸一郎、和田陽子、小峯千明、安達泰佑、諸橋利朗、※相浦誠一郎、※上田幾大、※大林英美、※喜多詰規雄、※五味博之、※齋藤一央、※酒井きよ美、※塩沢 督、※高瀬俊彦、※高橋知多香、※田中みどり、※塚田典功、※寺澤秀朗、※富田 敬、※中嶋真樹、※長島 潔、※中沼邦欣、※細谷史規、※三浦孝司、※村上芳弘、※本木平和、※山浦賀弘</p> <p>歯周治療学講座:小方頼昌、中山洋平、吉野祥一、高井英樹、目澤優、鈴木桃子、大橋頭二郎、岡野千春、武井美佑紀、廣松勇樹、豊嶋泉、井上英子、蔦森麻衣、松村浩禎、加藤彩子、松井沙莉、鈴木真名、若林健史</p>

教科書	<p>保存修復学 第6版:千田 彰、寺下正道、寺中敏夫、宮崎真至 [編]:医歯薬出版  Operative Dentistry Laboratory Manual 2013: 池見宅司他  エンドドンティクス・須田英明・戸田忠夫(編集主幹)永末書店  歯内療法マニュアル(Endodontics Manual)  臨床歯周病学(医歯薬出版)第2版  歯周治療学実習帳(歯周治療学講座編)  失敗しない歯周外科 キュレタージから再生療法まで(クインテッセンス出版)</p>
参考図書	<p>保存修復学21 第4版:田上順次、千田 彰、奈良陽一郎、桃井保子 [監修]:永末書店  バイオロジーに基づいた実践歯内療法学・須田英明(総監訳)・クインテッセンス出版(株)  歯内治療学 第4版:中村洋、須田英明、勝海一郎、興地隆史:医歯薬出版  ユーエン審美再建歯周外科カラーアトラス(西村書店)  プリベンティブペリオドントロジー(医歯薬出版)  カラーアトラスハンドブック歯周治療臨床ヒント集(クインテッセンス出版)  ラタイチャークカラーアトラス歯周病学第3版(永末書店)</p>
実習器材	<p>顎歯模型、歯周外科治療用器具一式</p>
評価方法 (EV)	<p>平常試験:60%  実習内容の評価(実習作製、実技試験、実習中に行う試験等)40%</p>
学生への メッセージ オフィスア ワー	<p>歯科保存学は歯科臨床の基礎であり、日常臨床では高頻度で行われている処置である。適切な診断、処置が行えるようになるために、基礎医学から臨床まで系統だった知識の整理が必要です。試験間際のための学習ではなく、日頃から授業終了後のまとめを欠かさずしておくことが不可欠です。</p> <p>実習では、臨床の場を想定して主にファントム(マネキン)実習を行う。したがって、頭髪、爪、服装など歯科医療人として清潔な身だしなみを常に心がけて実習に臨むこと。</p> <p>講義、実習で、不明なところはそのままにせず積極的に質問すること。</p> <p>また、e-mail 池見:ikemi.takuji@nihon-u.ac.jp、松島:matsushima.kiyoshi@nihon-u.ac.jp、小方:ogata.yorimasa@nihon-u.ac.jp による質問を受け付ける。</p>

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月2日 90分 10:40～12:10	歯内講義① 患者の主訴と検査法	【準備学習項目】 ・歯髄炎・根尖性歯周炎の症状を説明できる。 【講義】302教室 ・患者の訴えを説明できる。 ・患者の訴えから、適切な検査を選択できる。 < E-3-2)-③, E-3-3)-(4), E-3-3)-(2)-① / 各論Ⅲ - Ⅱ -2-A、各論Ⅲ - Ⅱ -4-A >	松島潔
4月2日 240分 13:00～17:00	歯周実習1-⑦ 歯周外科総論 歯周ポケット搔爬術 歯肉切除術	【準備学習項目】 歯周外科治療の種類とそれぞれの適応を説明できる。 歯周ポケット搔爬術と歯肉切除術の術式を説明できる。 【講義】302教室 【実習】第4実習室 歯周外科治療の種類を説明できる。 歯周ポケット搔爬術と歯肉切除術の術式と適応を理解する。 F-7-3)-①, ②, ③, ④, ⑤ 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-2-A,B,C,D,E,F,G,H 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-B,C,D,E,F	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佐紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 葛森麻衣
4月9日 90分 10:40～12:10	歯内講義② 処置の選択	【準備学習項目】 ・歯髄炎・根尖性歯周炎の症状を説明できる。 【講義】302教室 ・歯内療法 of 適切な処置法を選択できる。 < E-3-2)-③, E-3-3)-(4), E-3-3)-(2)-① / 各論Ⅲ - Ⅱ -2-A、各論Ⅲ - Ⅱ -4-A >	松島潔
4月9日 240分 13:00～17:00	歯周実習2-⑧ 新付着術 縫合	【準備学習項目】 新付着術(ENAP)の術式を説明できる。 【講義】302教室 【実習】第4実習室 新付着術(ENAP)の術式と適応を理解する。 縫合法の種類および方法を理解する。 F-7-3)-①, ②, ③, ④, ⑤ 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-2-A,B,C,D,E,F,G,H 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-B,C,D,E,F	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佐紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 葛森麻衣
4月16日 90分 10:40～12:10	歯内中間試験①	【筆記試験】 歯内講義①～②の範囲	松島潔
4月16日 240分 13:00～17:00	歯周実習3-⑨ 暫間固定 根分岐部病変の処置歯 肉剥離搔爬手術(1) 切開線の記入	【準備学習項目】 暫間固定の目的を説明できる。歯肉剥離搔爬手術の術式を説明できる。 【講義】302教室 【実習】第4実習室 暫間固定の種類を説明できる。 根分岐部病変に対する処置法を説明できる。 歯肉剥離搔爬手術の適応と禁忌、術式を説明できる。 歯肉剥離搔爬手術に使用する器具の名称および使用法を説明できる。 切開、剥離および肉芽除去を習得する。 F-7-3)-①, ②, ③, ④, ⑤ 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-2-A,B,C,D,E,F,G,H 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-B,C,D,E,F	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佐紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 葛森麻衣
4月23日 90分 10:40～12:10	歯周客員教授講義 歯周外科	【準備学習項目】 歯周外科治療の適応と禁忌を説明できる。 遊離歯肉移植術と結合組織移植術の術式を説明できる。 【講義】302教室 歯周形成外科手術の種類を説明できる。 歯周形成外科手術の適応と禁忌を理解する。 遊離歯肉移植術の適応および術式を説明できる。 結合組織移植術の適応および術式を説明できる。 E-3-3)-(3)-④, ⑤ 総論-Ⅵ-11-B 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-A,B,C,D,E,F	鈴木真名 小方頼昌
4月23日 240分 13:00～17:00	歯周実習4-⑩ 歯肉剥離搔爬手術(2) 剥離、搔爬、 ルートプレーニング、 骨整形、縫合	【準備学習項目】 歯肉剥離搔爬手術における骨整形、骨削除、骨移植および縫合法について説明できる。 【講義】302教室 【実習】第4実習室 歯肉剥離搔爬手術における歯槽骨に対する処置(骨整形、骨削除、骨移植)について学ぶ。 歯肉剥離搔爬手術の縫合法を習得する。 術後の注意点について説明できる。 F-7-3)-①, ②, ③, ④, ⑤ 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-2-A,B,C,D,E,F,G,H 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-B,C,D,E,F	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佐紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 葛森麻衣

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月7日 90分 10:40～12:10	歯周講義① 歯周基礎 歯周基本治療	【準備学習項目】 歯周基本治療の進め方を説明できる。 【講義】302教室 歯周基本治療の意義について理解する。 E-3-3)-(3)-②, ③ 必-3-J-a,b,c 必-15-R-a 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-A	高井英樹
5月7日 240分 13:00～17:00	歯周実習5-⑪ 歯周形成外科手術(1) 遊離歯肉移植術	【準備学習項目】 歯周形成外科手術の種類と術式を説明できる。 【講義】302教室 【実習】第4実習室 歯周形成外科手術の種類と適応を説明できる。 遊離歯肉移植術の適応が説明できる。 遊離歯肉移植術の術式を理解する。 遊離歯肉移植術の縫合法を理解し、実施できる。 F-7-3)-①, ②, ③, ④, ⑤ 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-2-A,B,C,D,E,F,G,H 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-B,C,D,E,F	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佐紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 葛森麻衣
5月14日 90分 10:40～12:10	歯周講義② 歯周基本治療	【準備学習項目】 歯周基本治療の進め方を説明できる。 【講義】302教室 歯周基本治療の意義について理解する。 E-3-3)-(3)-②, ③ 必-3-J-a,b,c 必-15-R-a 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-A	目澤優
5月14日 240分 13:00～17:00	歯周実習6-⑫ 歯周形成外科手術(2) 結合組織移植術	【準備学習項目】 歯周形成外科手術の種類と術式を説明できる。 【講義】302教室 【実習】第4実習室 歯周形成外科手術の種類と適応を説明できる。 結合組織移植術の適応が説明できる。 結合組織移植術の術式を理解する。 結合組織移植術の縫合法を理解し、実施できる。 F-7-3)-①, ②, ③, ④, ⑤ 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-2-A,B,C,D,E,F,G,H 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-B,C,D,E,F	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佐紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 葛森麻衣
5月21日 90分 10:40～12:10	歯周講義③ 歯周基本治療 歯周外科治療	【準備学習項目】 歯周治療全般の治療の流れを説明できる。 メンテナンスとサポータティブペリオドンタルセラピーの違いを説明できる。 【講義】302教室 歯周基本治療と歯周外科治療について理解する。 歯周外科治療の種類と適応の違いを説明できる。 E-3-3)-(3)-④, ⑤ E-3-3)-(3)-⑨ 総論-VI-11-B 総論-X-2-G 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-A,B,C,D,E,F	中山洋平
5月21日 240分 13:00～17:00	歯周実習7-⑬ 歯周組織再生誘導法 画像診断	【準備学習項目】 組織再生誘導法について説明できる。 SPTとメンテナンスの違いを理解する。 【講義】302教室 【実習】第4実習室 組織再生誘導法について説明できる。 歯周治療における画像診断の意義を説明できる。 歯周外科治療における再生療法の位置付けについて説明できる。 歯周治療の全体の流れを理解し、説明することができる。 歯周治療におけるSPTとメンテナンスの重要性について理解する。 F-7-3)-①, ②, ③, ④, ⑤ 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-2-A,B,C,D,E,F,G,H 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-B,C,D,E,F 各論-Ⅲ-(Ⅲ)-4-G,H	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佐紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 葛森麻衣

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
5月28日 90分 10:40～12:10	歯周まとめ試験	【準備学習項目】 歯周治療全般の治療の流れを説明できる。 【講義】302教室 歯周基本治療と歯周外科治療について理解する。 まとめ試験 E-3-3)-(3)-④,⑤ E-3-3)-(3)-⑨ 総論- VI -11-B 総論- X -2-G 各論- III -( III )-4-A,B,C,D,E,F	小方頼昌
5月28日 240分 13:00～17:00	歯周実習8-⑭ 歯周治療総括講義 実技試験	【準備学習項目】 歯周治療の流れの中で、歯周基本治療と歯周外科治療の役割を説明できる。 【講義】302教室 【実習】第4実習室 歯周基本治療および歯周外科治療の実習試験 F-7-3)-①,②,③,④,⑤ 各論- III -( III )-2-A,B,C,D,E,F,G,H 各論- III -( III )-4-B,C,D,E,F 各論- III -( III )-4-G,H	小方頼昌 中山洋平 吉野祥一 高井英樹 目澤優 鈴木桃子 大橋頭二郎 岡野千春 武井美佐紀 廣松勇樹 豊嶋泉 井上英子 鳥森麻衣
6月4日 90分 10:40～12:10	保存修復講義① 歯の硬組織疾患 齶蝕の病因病態	【講義】302教室 歯の硬組織疾患を列挙し、その特徴について説明できる。 歯の硬組織疾患の原因について説明できる。 歯の硬組織疾患の治療方針について説明できる。 齶蝕の発症メカニズムについて説明できる。 エナメル質齶蝕の特徴について説明できる。 象牙質齶蝕の特徴について説明できる。 セメント質齶蝕の特徴について説明できる。 E-3-3)-(1)-①②③、E-3-4)-(1)-⑥、E-3-4)-(1)-①	平山聡司
6月4日 180分 13:00～14:30	歯内講義③ エックス線検査	【準備学習項目】 ・歯髄・根尖歯周組織疾患の成り立ちを説明できる。 【講義】 ・エックス線写真から、知ることを説明できる。 < F-3-2)-③,F-3-3)-(2)-① / 各論III - II -2-C、各論III - II -4-C >	松島潔 岡部達
6月4日 90分 14:40～16:10	歯内講義④ 歯内歯周疾患	【準備学習項目】 ・歯内療法のエックス線検査を説明できる。 ・根尖性歯周炎の成り立ちを説明できる。 【講義】301教室 ・歯内一歯周疾患を説明できる。 ・歯内一歯周疾患の分類を述べられる。 ・歯内一歯周疾患の成り立ちを述べられる。 < E-3-2)-③,④ / 各論III - II -2-C、各論III - II -4-C >	松島潔 神尾直人
6月11日 90分 10:40～12:10	保存修復講義② 硬組織疾患の検査法 修復前準備 診療の基本と使用する器材	【講義】302教室 修復治療の診断に必要な検査法を説明できる。 検査に必要な器具の名称と使用法について説明できる。 修復前準備の種類とその目的について説明できる。 修復前準備に用いる器具とその用途について説明できる。 適切な診療姿勢について説明できる。 診療に必要な器材について説明できる。 E-3-4)-(1)-⑬、E-3-4)-(1)-⑧、	平山聡司
6月11日 90分 13:00～14:30	歯内講義⑤ 再根管治療	【準備学習項目】 ・根管治療の治癒を説明できる。 【講義】301教室 ・再根管治療の適応を説明できる。 ・再根管治療に至る原因を説明できる。 ・再根管治療の問題点を説明できる。 < E-3-3)-(2)-①,②,③,⑤ / 各論III - II -2-C、各論III - II -4-C >	松島潔 岡部達
6月11日 90分 14:40～16:10	歯内講義⑥ 歯根吸収	【準備学習項目】 ・骨のリモデリングを説明できる。 ・破骨細胞の機能を説明できる。 【講義】302教室 ・歯根吸収の原因を述べられる。 ・歯根吸収のメカニズムを述べられる。 < F-3-3)-(2)-③,⑦,各論III - II -2-C、各論III - II -4-C >	松島潔 岡部達

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月18日 90分 10:40～12:10	保存修復講義③ 窩洞の名称と分類 窩洞の具備条件	【講義】302教室 窩洞の分類について説明できる。 窩洞の構成と各部の名称について説明できる。 窩洞の具備条件を列挙できる。 窩洞外形の規定因子について説明できる。 保持形態について説明できる。 抵抗形態について説明できる。 便宜形態について説明できる。 窩縁形態について説明できる。  E-3-4)-(1)-⑩	平山聡司
6月18日 180分 13:00～16:10	歯内講義⑦ 根尖未完成歯の歯内療法	【準備学習項目】 ・根尖未完成歯を説明できる。 ・歯髄の機能を説明できる。 ・セメント質、歯根膜の機能を説明できる。 【講義】302教室 ・歯根未完成歯の抜髄を説明できる。 ・歯根未完成歯の感染根管治療を説明できる。 ・アペキシゲネーシス、アペキソフィケーションの治癒機転を説明できる。 〈F-3-3)-(2)-③, ⑦, 各論Ⅲ - Ⅱ -2-C、各論Ⅲ - Ⅱ-4-C〉	松島潔 神尾直人
6月25日 90分 10:40～12:10	保存修復講義④ 直接修復法	【講義】302教室 Minimal Intervention Dentistry(MI)について説明できる。 コンポジットレジン修復の特徴について説明できる。 コンポジットレジンの種類と組成について説明できる。 コンポジットレジン修復法の術式について説明できる。 コンポジットレジン修復窩洞の特徴について説明できる。 コンポジットレジン修復の適応症について説明できる。 コンポジットレジンの研磨について説明できる。 コントラクションギャップについて説明できる。 ホワイトマージンについて説明できる。 重合収縮応力の緩和方法について説明できる。 フロワブルコンポジットレジンについて説明できる。 コンポジットレジン修復の予後について説明できる。 グラスアイオノマーセメント修復の特徴について説明できる。・従来型とレジン添加型の特徴について説明できる。 グラスアイオノマーセメント修復の術式について説明できる。  E-3-4)-(1)-⑩	平山聡司
6月25日 90分 13:00～14:30	歯内療法講義⑧ 歯内療法の診療の流れ	【準備学習項目】 歯内療法の基本的な術式および操作法を説明できる。 【講義】302教室 1)患者の訴えを理解することができる。 2)適切な診査法を選択できる。 3)適切な診断をすることができる。 4)器具、薬剤の選択することができる。 5)歯内療法の術式を説明できる。 6)予後の評価ができる。 〈F-3-3)-(2)-①, ②, ⑧, 各論Ⅱ -V-9,10〉	松島潔 神尾直人
6月25日 90分 14:40～16:10	歯内療法講義⑨ 歯内療法と基礎医学との関わり	【準備学習項目】 ・歯内疾患の原因となる微生物を説明できる。 ・炎症における病理変化を説明できる。 ・炎症における生化学的変化を説明できる。 ・痛みの伝達を説明できる。 【講義】302教室 ・歯内疾患の原因を説明できる。 ・歯髄炎、根尖性歯周炎の病理を説明できる。 ・歯髄炎、根尖性歯周炎の組織内変化を説明できる。 ・歯髄炎、根尖性歯周炎の痛みの伝達を説明できる。 〈E-3-3)-(1)-②, E-3-3)-(2)-①, E-3-4)-(1)-⑩ / 総論Ⅸ -1-A,B、各論Ⅲ - Ⅱ -4-A〉	松島潔 岡部達

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
7月2日 90分 10:40～12:10	保存修復講義⑤ 間接修復法	【講義】302教室 メタルインレー法の特徴について説明できる。 メタルインレー法の適応症について説明できる。 メタルインレー法の術式について説明できる。 メタルインレー修復窩洞の特徴について説明できる。 セラミックインレー法の特徴について説明できる。 セラミックインレー法の適応症について説明できる。 セラミックインレー法の術式について説明できる。 セラミックインレー修復窩洞の特徴について説明できる。 歯科用合着用セメントを列挙し、その特徴を説明できる。  E-3-4)-(1)-⑩	平山聡司
7月2日 180分 13:00～16:10	歯内療法平常試験	【筆記試験】 歯内講義③～⑨の範囲	松島潔 岡部達 神尾直人
7月9日 90分 13:00～14:30	保存修復講義⑥ 歯の変色 歯の破折 象牙質知覚過敏症	【講義】302教室 生活歯の漂白法の種類とその特徴について説明できる。 漂白法に用いる薬剤の組成について説明できる。 漂白法の適応症について説明できる。 生活歯漂白の術式を説明できる。 歯の破折とその処置法について説明できる。 象牙質知覚過敏症の特徴について説明できる。 象牙質知覚過敏症の治療方針を立案できる。  E-3-3)-(1)-⑤、E-3-3)-(4)-①	平山聡司
7月9日 180分 13:00～16:10	歯内【実習】 歯内療法の治療の流れ	【準備学習項目】 歯内療法の無菌的処置を説明できる。 【実習】第4実習室 1) 歯内療法の無菌的処置を説明できる。 2) ラバーダム防湿の意義、目的を説明できる。 3) 適切なラバーダム防湿の装着ができる。 4) ラバーダム防湿の適切な評価ができる。 <F-3-3)-(2)- ①, ②, ⑧, 各論Ⅱ -V-9,10>	松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹
7月16日 90分 10:40～12:10	保存修復平常試験 解説講義	【筆記試験】 保存修復講義①～⑥の範囲	平山聡司
7月16日 180分 13:00～16:10	歯内【実習】 歯内療法の治療の流れ	【準備学習項目】 歯内療法の基本的な術式および操作法を説明できる。 【実習】第4実習室 1) 感染根管治療時の仮封剤を除去できる。 2) 感染根管治療時の根管内の診査ができる。 3) 適切な根管洗浄ができる。 4) ペーパーポイントを用いた根管乾燥ができる。 5) 適切なサイズのポイント試適が行える。 6) 適切な根管充填を行うことができる。 <F-3-3)-(2)- ①, ②, ⑧, 各論Ⅱ -V-9,10>	松島潔 辻本恭久 川島正 岡部達 神尾直人 室町幸一郎 和田陽子 小峯千明 安達泰佑 諸橋利朗 酒井きよ美 五味博之 喜多詰規雄 本木平和 上田幾大 富田敬 三浦孝司 長島潔 塚田典功 山浦賀弘 高瀬俊彦 高橋知多香 村上芳弘 中沼邦欣 相浦誠一郎 斎藤一央 細谷史規 塩沢督 寺澤秀朗 田中みどり 大林英美 中嶋真樹
9月10日 90分 10:40～12:10	歯科保存学-2 まとめ平常試験 保存修復・歯内療法・歯周治療	【筆記試験】 歯科保存学-2の範囲	
9月10日 180分 13:00～16:10	歯科保存学-2 まとめ平常試験 保存修復・歯内療法・歯周治療	【筆記試験】 歯科保存学-2の範囲	